

調査研究結果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会(地図)	2・東書	新しい地図帳
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な地域や市区町村の地理的環境を理解することについては、「地図帳の使い方」を活用して、方位や地図記号を理解したり、「日本列島広域地図」において、都道府県における自分たちの住む市（区町村）の位置、市（区町村）の地形や土地利用、交通の広がり調べたりする活動を通して、各学年の目標が達成できるようになっている。 ○ 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、自然災害から地域の安全を守るための諸活動を理解することについては、「日本の一般図」を活用して、国内における北海道の位置関係、北海道全体の地形や主な産業、交通網の様子や主な都市の位置などを基に、都道府県の様子を理解したり「日本の自然災害」において、過去に発生した自然災害について調べたりする活動を通して各学年の目標が達成できるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、冒頭の世界と日本のイラストマップで学習意欲を喚起したり、キャラクターの吹き出しで地図活用の手掛かりを示したりすることで、児童が見通しをもって学習問題の解決に取り組むことができる工夫がされている。また、「D（デジタル）マーク」を掲載し、学習を補完するコンテンツやWebサイトへの活用を促すことで、児童が学びを深めることができるようにする工夫がされている。 		
内 容 の 程 度 ・ 排 列 、 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、巻頭の「地図のぼうげんに出発!」、「発見!わたしたちの日本」で学習意欲を喚起した後に「日本の47都道府県」、「地図帳の使い方」で地図帳の使用方法について学び、「日本列島広域図」、「日本の一般図」、「都市圏図」、「世界の地図」を取り扱うとともに、「資料・統計」を掲載し、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「地図帳の使い方」が10ページ、「日本の全図」が8ページ、「日本の地方図」が33ページ、「世界の地図」が20ページ、「資料・統計」が31ページであり、総ページ数は102ページで、前回より9%増となっている。（判型はA4判） 		
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真やイラスト等の多様な表現を用いたり、アイヌ語に由来する地名や、北海道の広さをほかの都道府県と比較する活動を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高めるような工夫がなされている。 ○ 「キャラクターのセリフ」により、地図の活用の着目点を示したり、学習内容を補完する指示問題を位置付けたりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。 ○ ユニバーサルデザイン（レイアウト統一、文字の書体・大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色づかい）への配慮がなされている。 		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会（地図）	46・帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な地域や市区町村の地理的環境を理解することについては、「地図帳の使い方」を活用して、方位や地図記号を理解したり、「広く見わたす地図」において、都道府県における自分たちの住む市（区町村）の位置、市（区町村）の地形や土地利用、交通の広がり調べたりする活動を通して、各学年の目標が達成できるようになっている。 ○ 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、自然災害から地域の安全を守るための諸活動を理解することについては、「都道府県を見る地図」を活用して、国内における北海道の位置関係、北海道全体の地形や主な産業、交通網の様子などを基に、都道府県の様子を理解したり、「日本の自然災害と防災」において、自分の住んでいる地域で発生している自然災害の特徴について話し合ったりする活動を通して各学年の目標が達成できるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、雪の多い都市の工夫を示した札幌市中心部の地図で学習意欲を喚起したり、キャラクターの吹き出しで児童の興味・関心を高めたりすることで、児童が見通しをもって学習問題の解決に取り組むことができる工夫がされている。また、二次元コードを読み取り学習を支援するコンテンツの活用を促すことで、児童が学びを深めることができるようにする工夫がされている。 		
内 容 の 程 度 ・ 排 列 、 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、巻頭の「世界発見!」、「日本をながめてみよう」で学習意欲を喚起した後に「地図って何だろう」、「地図のやくそく」、「地図帳の使い方」で地図帳の使用方法について学び、「広く見わたす地図」、「都道府県を見る地図」、「都市圏図」、「世界の地図」を取り扱うとともに、「資料・統計」を掲載し、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。 ○ 内容の分量については、「地図帳の使い方」が12ページ、「日本の全図」が15ページ、「日本の地方図」が42ページ、「世界の地図」が20ページ、「資料・統計」が30ページであり、総ページ数は120ページで、前回より40%増となっている。（判型はA4判） 		
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真やイラスト等の多様な表現を用いたり、北海道の食材を使ってカレーライスをつくるために、北海道の野菜の産地を調べたりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「地図マスターへの道」を設けることにより、児童の興味・関心を高めたり、教師役のキャラクターの問いかけによって、学習活動を促したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。 ○ ユニバーサルデザイン（レイアウト統一、文字の書体・大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色づかい）への配慮がなされている。 		
そ の 他			